

京都大学（理系） 1988 年 第 1 問

実数 a, b に対し, $f(x) = x^2 + ax + b$, $g(x) = f(f(x))$ とする.

- (1) $g(x) - x$ は $f(x) - x$ で割り切れることを示せ.
- (2) $g(p) = p$ かつ $f(p) \neq p$ をみたす実数 p が存在するような点 (a, b) の範囲を図示せよ.